

杉並区立高南中学校 年間指導計画・評価計画

音楽(1学年) <年間45時間>

担当(長島久美)

<教科の教育目標>

表現および鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次の通りに育成することを目指す。  
 (1) 曲想と音楽の構造や背景等との関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。  
 (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。  
 (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

<評価の観点>

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度

月	単元	時間	学習内容	観点(番号)	評価規準	評価方法
4月	歌唱 鑑賞	4	「校歌」 「発声の基本」	①②③	・正しい発声に向け発声を工夫することができる。 ・音楽的表現を意識し、曲想の変化を感じ取って歌うことができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
5月	歌唱 器楽 鑑賞	3	「主人は冷たい土の中に」 「校歌」 「アルトリコーダーの基本」 「四季より 春」	①②③	・歌詞が表す情景や心情、背景、曲想に関心を持つことができる。 ・リコーダーの魅力を感じ、演奏に必要な技術を習得することができる。 ・音楽の特徴とその背景を感じとることができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
6月	歌唱 器楽 鑑賞	4	「エーデルワイス」 アルトリコーダー 「かっこう」「聖者の行進」 歌唱「魔王」	①②③	・英語の歌詞や3拍子のリズムを感じながら歌唱することができる。 ・アンサンブルの音の重なりを感じることができ ・ドイツ語の歌詞や詩の内容、音楽の特徴や時代の背景を理解して鑑賞することができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
7月	混声合唱 器楽 鑑賞	4	「語り合おう」 「オーラリー」 「合唱祭自由曲選曲」	①②③	・お互いのパートを聞きあいながら、ハーモニーを感じて表現することができる。 ・低音の響きや息づかいを意識して演奏すること ・リズム、音色、旋律を知覚し、曲の雰囲気を感じて批評文を書くことができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査 プリント
9月	混声合唱	6	「語り合おう」 「大切なもの」 「合唱祭自由曲」	①②③	・声部の役割や全体の響きに関心を持ち主体的に取り組んでいる。 ・音楽を形作っている要素を知覚し、音楽表現を工夫し、またその技能を身につけて歌うことができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
10月	混声合唱	6	「語り合おう」 「大切なもの」 「合唱祭自由曲」	①②③	・声部の役割や全体の響きに関心を持つことができる。 ・音楽を形作っている要素を知覚し、音楽表現を工夫し、それを表現できる技能を習得できる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
11月	器楽 歌唱	6	アルトリコーダー 「ラバースコンチェルト」 「赤とんぼ」 「浜辺の歌」	①②③	・アンサンブルの魅力を感じて演奏している。 ・日本歌曲の歌詞の美しさや、抑揚に関心を持つことができる。 ・曲想を生かす音楽表現をするために必要な技能を身につけて歌唱することができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
12月	器楽 鑑賞	4	アルトリコーダー 「威風堂々」 「六段の調べ」	①②③	・高音の美しい音色を意識し、曲の作りや流れを感じて演奏することができる。 ・箏の音色や日本の音楽の特徴を感じながら鑑賞することができる。 ・曲の時代背景や文化との関連を理解すること	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
1月	器楽 和楽器	3	箏の演奏 「さくらさくら」	①②③	・箏の基本を学び、正しい技法で演奏すること ・箏の歴史や背景を理解し、演奏の技法を習得できる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
2月	鑑賞 器楽	4	「アジア諸民族の音楽」 「四季より 春」	①②③	・アジア各地の音楽の特徴に関心を持つことができる。 ・原曲の雰囲気を感知しながら、楽器の奏法を生かした演奏をすることができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
3月	混声合唱	3	「卒業式歌」	①②③	・1年間のまとめとして、正しい発声を確認し、響きとハーモニーを意識して歌唱することができる。 ・場に応じた曲想を感じ、表現することができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査

杉並区立高南中学校 年間指導計画・評価計画

音楽(2学年) <年間35時間R3

担当(長島久美)

<教科の教育目標>

表現および鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次の通りに育成することを目指す。  
 (1) 曲想と音楽の構造や背景等との関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。  
 (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。  
 (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

<評価の観点>

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度

月	単元	時間	学習内容	観点(番号)	評価規準	評価方法
4月	歌唱	3	「校歌」「発声の基本」 「翼をください」	①②③	・正しい発声に向け発声を工夫することができる。 ・音楽的表現を意識して、曲想の変化を感じ取って歌うことができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
5月	歌唱・合唱 器楽 鑑賞	3	「翼を下さい」「夢の世界を」 「春」 交響曲「運命」	①②③	・歌詞が表す情景や心情、背景、曲想に関心を持つことができる。 ・リコーダーの技術向上につとめ、正しい音が出せるよう工夫して演奏することができる。 ・曲の構成を知り、構成と曲想の変化を聴き取る	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
6月	混声合唱 器楽 鑑賞	4 【1】	「時の旅人」 「春」 音楽鑑賞教室 音楽鑑賞教室事前指導 「フーガ短調」	①②③	・お互いのパートを聞きあいながらハーモニーを感じて表現することができる。 ・アンサンブルの魅力を感じて演奏している。 ・楽器や楽曲の特徴をとらえて聴くことができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
7月	混声合唱 器楽 鑑賞	3	「時の旅人」 アルトリコーダー 「ふるさと」 「合唱祭自由曲選曲」	①②③	・お互いのパートを聞きあい、ハーモニーを感じて表現することができる。 ・日本の歌曲の特徴を感じ、表現することができる。 ・リズム、音色、旋律を知覚し、曲の雰囲気を感じ、批評文を書くことができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
9月	混声合唱 器楽	4	「時の旅人」 「ふるさと」 「合唱祭自由曲」	①②③	・声部の役割や全体の響きを感じながら表現することができる。 ・音楽を形作っている要素を知覚し、音楽表現を工夫し、歌うことができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
10月	混声合唱	4	「時の旅人」 「合唱祭自由曲」	①②③	・声部の役割や全体の響きに関心を持ち、主体的に取り組んでいる。 ・音楽を形作っている要素を知覚し、音楽表現を工夫し、その技能を身につけることができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
11月	器楽 歌唱	4	アルトリコーダー 「星の世界」 「夏の思い出」	①②③	・アンサンブルの音の重なりを意識し、より美しい表現を工夫することができる。 ・日本歌曲の美しさを理解し、歌詞の背景を理解して歌唱することができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
12月	器楽 鑑賞	3	アルトリコーダー 「星の世界」 「アイダ」	①②③	・高音の美しい音色を意識し、曲の流れを感じて表現することができる。 ・総合芸術の魅力を感じ、時代背景やオペラの理解して鑑賞することができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
1月	器楽	3	「荒城の月」	①②③	・箏の基本を学び、正しい技法で演奏することができる。 ・箏の歴史や背景を理解し、表現することができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
2月	歌唱 鑑賞	4	「サンタルチア」 長唄「勸進帳」	①②③	・イタリア語に親しみ、諸外国の音楽の特徴を理解して歌唱することができる。 ・我が国の音楽の特徴に関心を持ち、音楽の多様性を感じて鑑賞することができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
3月	混声合唱	3	「卒業式歌」	①②③	・正しい発声を意識し、響きとハーモニーに留意して歌唱することができる。 ・場に応じた曲想を工夫して歌唱することができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査

【 】は学校行事の教科への割り振りを行った時間数

杉並区立高南中学校 年間指導計画・評価計画

音楽(3学年) <年間35時間>

担当(長島久美)

<教科の教育目標>

表現および鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次の通りに育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景等との関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

<評価の観点>

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度

月	単元	時間	学習内容	観点(番号)	評価規準	評価方法
4月	歌唱・合唱 器楽	3	「花」「大切なもの」 「海の見える街」	①②③	・歌詞が表す情景や心情、背景、曲想に関心を持つことができる。 ・アーティキュレーションを工夫しながら、曲想の変化を表現することができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
5月	歌唱 器楽・鑑賞	3	「花」 名曲スケッチ	①②③	・曲想を生かす音楽表現をするために必要な技能を身につけて演奏することができる。 ・音楽の特徴とその背景となる歴史を理解し、歴史と関連づけて演奏し、鑑賞することができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
6月	合唱	4	「春に」	①②③	・歌詞の内容や曲想に関心を持ち、表現を工夫して歌唱することができる。 ・声の響きや、声部の役割に注目し、音楽表現を積極的に行っている。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
7月	合唱・鑑賞	3	「春に」 「合唱祭自由曲選曲」	①②③	・音楽を形作っている要素を理解し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、音楽表現を工夫することができる。 ・リズム、音色、旋律などを知覚し、それらの価値について考えながら鑑賞することができる。	授業観察 ワーク・プリント 実技テスト 期末考査
9月	混声合唱	4	合唱祭課題曲 合唱祭自由曲	①②③	・歌詞の内容や曲想に関心を持ち、音楽表現を工夫し表現することができる。 ・歌詞の内容を生かした、曲にふさわしい音楽表現をするための技能を身につけることができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査 プリント
10月	混声合唱	4	合唱祭課題曲 合唱祭自由曲	①②③	・歌詞の内容や曲想に関心を持ち、音楽表現を工夫し表現することができる。 ・歌詞の内容を生かした、曲にふさわしい音楽表現をするための技能を身につけることができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査 プリント
11月	鑑賞	4	日本伝統音楽の味わい 「能/雅楽」	①②③	・音楽の特徴とその背景となる文化・歴史や他の芸術の関連を理解しその良さを考えて鑑賞することができる。 ・音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、音楽の良さや美しさを味わって鑑賞することができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
12月	創作 器楽	3	リズムパターンで構成する 音楽の楽しみ リコーダーアンサンブル	①②③	・イメージすることに関心を持ち、イメージを音楽で表現する学習に主体的に取り組むことができる。 ・楽器の音色や、リズム、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、思いや意図を持って創作することができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
1月	和楽器 鑑賞「箏曲」	3	箏曲「ふるさと」	①②③	・箏の基本を学び、正しい技法で演奏することができる。 ・箏の歴史や背景を理解し、表現することができる。 ・美しい箏の音色を表現できる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
2月	合唱	4	卒業式式歌	①②③	・歌詞の内容や曲想に関心を持ち、音楽表現を工夫することができる。 ・歌詞の内容を生かした、曲にふさわしい音楽表現をするための技能を身につけることができる。	授業観察 ワーク 実技テスト 期末考査
3月	合唱	3	卒業式式歌	①②③	・歌詞の内容や曲想に関心を持ち、音楽表現を工夫することができる。 ・歌詞の内容を生かした、曲にふさわしい音楽表現をするための技能を身につけることができる。	授業観察 実技テスト 期末考査